

【機械・ロボット科3年】鋼材の硬さ試験



試験面は平面で、試験力に直角。資料の厚さや測定場所は J I S に準拠

圧力により、くぼみが発生

令和元年9月、機械・ロボット科3年生の実習において、鋼材の硬さ試験を行っています。

一般に、硬い材料は強くて耐摩耗性が大きいですが伸びや粘り（靱性 じんせい）が小さいという傾向があります。実際は両立しにくい硬さと靱性の両方を持った強靱（きょうじん）な材料が求められています。

今回の実習では、試験機器の原理や構造、取り扱い、試験方法を理解し、試験結果を整理して材料の性質を知ることが目的としています。